

事務事業名		不法投棄対策事業		会計	一般会計		実施区分			
H28担当課等名		環境課		事業種別	政策	開始	終了			
H28係等名		環境課		H28係等名		廃棄物対策係		H27係等名	廃棄物対策係	
基本計画上の位置づけ		政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり						
		施策	56	廃棄物の減量と適正処理						
目的	対象(誰・何を)	・飯田市民						指標名及び単位	27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	・不法投棄の問題を地域の問題として捉えて回収等に参加してもらい、不法投棄しない、させない取り組みを進める。						対象指標	飯田市の人口(人) ※9月末住民登録人口 104246	
	向上させたい上位施策の成果指標	不法投棄の発見通報件数								
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	不法投棄の発見通報件数(件)			160	147	160	-		
	成果指標	ごみゼロ運動への参加率(春・秋延参加人数/人口)(%)			30	31	30	-		
	定性目標									
事業概要	警察等と連携して不法投棄に対処するほか、不法投棄パトロール員の委嘱、実施、防御策に対する補助金の交付などを行い、不法投棄対策を推進する。									
	1 不法投棄対策の推進 (1) 不法投棄者への厳正な対処 (6) 放置自動車への適切な対応 (2) 適正な処理の周知 (7) 不法投棄が多い廃棄物の特別回収の実施の検討 (3) パトロールの推進 (4) 環境美化による不法投棄されにくい環境づくりの推進及び支援 (5) 不法投棄防止対策設備設置への支援									
事業内容				名称				活動指標		
27年度事業内容	1 不法投棄対策の推進				1				1	
	(1)環境美化指導員設置と監視活動				(1) 日数				(1) 241日	
	(3)ア 不法投棄パトロール員制度				(3)ア(ア) 回数				(3)ア(ア) 480回	
	(ア) 不法投棄パトロールの実施				(イ) 回数				(イ) 1回	
	(イ) 不法投棄パトロール員研修会の実施				イ 回数				イ 12回	
	イ 夜間パトロール事業 / ウ 河川パトロール事業				ウ 回数				ウ 2回	
	(4)ア 春・秋のゴミゼロ運動の実施				(4)ア 参加人数				(4)ア 32,336人	
イ 不法投棄回収支援事業				イ 支援自動車台数				イ のべ15台		
ウ 不法投棄監視通報システムモニター事業				ウ 個所数				ウ 1カ所		
(5) 環境美化活動・不法投棄防止対策への支援				(5) 件数				(5) 20件		
(6) 放置自動車の処理				(6) 台数				(6) 0台		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		9,763	12,111	9,031	11,881	(そ)ごみ処理手数料				
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他		1,224	3,796	1,237	3,425					
一般財源		8,539	8,315	7,794	8,456					
人件費計(千円)②		4,470		4,989						
正規職員所要時間		1,250		1,395						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		14,233	12,111	14,020	11,881					
事業内容・目標達成状況の振り返り		平成27年度の不法投棄の発見通報件数は147件で昨年度と比較して増加したが、過去数年の中では低い水準となった。各地区、企業や団体などによる環境美化活動をはじめ、不法投棄パトロール等により、地域の環境美化が大いに促進された。								
改革改善の考え方	①問題点	飯田市ポイ捨て等防止及び環境美化を推進する市民条例に基づき、さらなる環境美化に取り組む。								
	②改革提案	市民と協働し、これまでの取り組みを継続しながら、より効果の高い施策を研究するとともに、新たな取り組みを行い、その効果を検証していく。								